

# いのちの言の葉2013

富山県教育委員会平成25年度いのちの教育総合支援事業

## 「育ちゆく体とわたしー楽しみな未来、だから大切な今ー」

滑川市立東部小学校4年

平成25年11月29日実施

富山市立芝園小学校(平成25年6月26日)、富山市立奥田小学校(平成25年7月3日)、富山市立東部中学校(平成25年10月8日)、富山市立四方小学校(平成25年11月15日)、富山市立山田小学校(平成25年11月20日)、入善町立上青小学校(平成26年2月12日)、魚津市立道下小学校(平成26年2月14日)、富山市立速星小学校(平成26年2月19日)でも実施

### 【いのちの先生】

野澤 昌子先生

・助産師

### 【授業の概要】

- 1 生命の始まり
- 2 お腹の赤ちゃんの成長
- 3 紙芝居  
「生まれてきてくれてありがとう」
- 4 体験しよう 抱っこ、妊婦体験



(お母さんより) あなたの命も米つぶぐらいから始まりました。すくすく育って、今ではこんなに大きくなりました。元気に成長してくれて、とてもうれしく思います。お母さんの大変さ、少しはわかったかな? 周りの人の気持ちを考えた行動のできる人になってほしいと思います。メッセージありがとう。

(お母さんへ) わたしは、いのちの勉強をして、がんばってわたしをうんでくれたことが、すごくうれしいです。できるだけ安全にうめるように、食べもののせいげんなどをして、いろいろなことを気をつけていたことはしらなかったです。うむ時は、すごく大へんだっただけけど、一生けんめいやってくれたことを知りました。これからもよろしくお願いします。



(お母さんへ) ぼくは、命のじゅ業で、米つぶみたいのから命が始まることにびっくりしました。あんなに小さいのが、50cmぐらいになってでてくるのがすごいなと思いました。ぼくは、赤ちゃんをさわってみて、赤ちゃんの世話をするのも大変だなと思いました。にんぷさん体験もして、にんぷさんは、あんなに重いものを持って、何でもしているので、お母さんの大変さが分かりました。

(お母さんより) ○○は、助産院というところで生まれました。赤ちゃんとお母さんに異常があると、助産院では産めないなので、妊娠中、食べものに気をつけたり、少しでも体を動かすようにしてました。でも、やがて赤ちゃんに会えるための努力は、とっても楽しかったよ。妊娠中、散歩しながら、○○と見た空や雲、草や花、石ころ、色々な景色を忘れません。○○に「お母さん」と言われると、とてもうれしいです。これからもいっぱいお話を聞かせてね。

